



新生徒自治会役員が決まりました！

9月20日(金)に次期生徒自治会役員選挙が行われ、正副会長をはじめ役員全員が信任され、新たな生徒自治会が動き出すことになりました。

先日、新生徒自治会長の中島健吾君(2F)(写真中央)、副会長の伊澤志音さん(2B)(写真左)と猪熊葉子さん(2E)(写真右)に校長室に来てもらい、どのような生徒自治会を目指したいのか聞いてみました。



《中島会長》

飯田高校をもっと良い高校したい。これまでの子供食堂や学習支援などしてきた経験を活かして、本校に“ボランティア・ステーション”のようなシステムを導入し、地域貢献、地域との繋がりを大切にしていきたい。

《伊澤副会長》

生徒会長をしっかりとサポートしていきたい。また、目安箱を各階に設置して生徒の意見が反映できるようにしていきたい。アイスの自販機を設置したいが…。

《猪熊副会長》

学校行事や生徒会行事をもっと盛り上げたい。特に、文化系班の発表の場は限られているので、高松祭などではもう少し外部発信に力を入れてアピールしたい。

また、3人に共通しているのは、生徒自治会の活動が分からないということを目にするので、**生徒が主体性を持って活動できるような、“開かれた生徒自治会”を目指したい**との強い思いです。私からも生徒自治会がより活発になることを願っていると伝えました。今後の活動が大いに楽しみです。

進路を考える“秋”

3年生が「大学入学共通テスト」の願書を出願し、いよいよ受験が動き出した一方、1年生は25日(水)に京都大学や名古屋大学などへの校外研修、2年生は26日(木)に医師会や飯田市役所、地元企業、裁判所などから講師を招いての「社会人講和」をそれぞれ実施しました。

9月下旬、ようやく秋の訪れを感じ、落ち着いた雰囲気の中、各学年に応じた進路を考える秋となりました。



飯田信用金庫職員の話